

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

**外部評価の結果**

**事業所名** グループホーム **オリーブガーデン**

日付 平成16年6月25日

**評価機関名** 有限会社  
アウルメディカルサービス

評価調査員 薬剤師・介護支援専門員  
看護師・大学福祉系講師

**自主評価結果を見る** (まだリンク先はありません)

**評価項目の内容を見る**

**事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)**

**講評** 全体を通して(特に良いと思われる点など)

上田医院に併設され、オレンジ色の屋根と白い壁が印象的な明るく開放的なホームである。庭に面して大きなウッドデッキがある。ホーム内の壁には、センスのよい絵がさりげなく配置され、落ち着いた雰囲気をかもし出している。

職員はみんな、感じ良い挨拶と笑顔の対応が実践されており、年齢構成が各世代にわたり、入居者やご家族に安心感を与えている。

入居者の性格、生活歴がよく把握されており、ご家族の意見を聞いての介護計画作成がなされるなど、ご家族とのコミュニケーションもよくとられている。

ユニット間の行き来は自由で、時として他ユニットの入居者の訪問に対しても食事やおやつのもてなしがある。季節感のある食事が入居者の希望を取り入れられて献立され、味も旨い。

落ち着いた空気の中できちんとした見守りが行われ、大人としての日常生活が自然体で提供されているホームである。

改善の余地があると思われる点  
特になし

**I 運営理念**

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
<p>記述項目 グループホームとしてめざしているものは何か</p> <p>日常生活におけるすべての援助を行い、痴呆の進行を穏やかにし、精神的に安定した質の高い生活を送れるよう支援し、福祉の増進を図る。</p> <p>人としての尊厳を大切にし、痴呆状態であっても人格の尊重された介護を行う。という理念を、当たり前のこととしてさりげなく取り組まれているように感じた。</p>			

**II 生活空間づくり**

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
<p>記述項目 入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か</p> <p>職員が、必ず入居者の隣に手をつないで座り、入居者に大きな安心感を与えている姿が印象的だった。</p>			

**III ケアサービス**

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

**III ケアサービス(つづき)**

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にされた整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物支援		
23	痴呆の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
<p>記述項目 一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か</p> <p>人としての尊厳を大切にしたい。痴呆状態であっても人格を尊重していることが、見守りや会話の端々から感じられる。また、理美容院へ行っての整容、部屋ごとにトイレが設けられていることや、自分の部屋でのテレビ観賞など自由な過ごし方からも取り組み姿勢が伺える。</p>			

**IV 運営体制**

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
<p>記述項目 サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。</p> <p>職員間でのコミュニケーションを重視し、意見が出やすい環境をつくることに取り組んでいる。と言われると定期的な会議以外でも日常的に話し合いが良くできており、入居者の状態の共有化が職員間でできているようだ。</p> <p>また、ご家族との連絡も意識的に取り組まれている。</p>			